

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成20年12月5日発行

No. 81

編集・発行

愛知県産業技術研究所 管理部

〒448-0013

愛知県刈谷市恩田町一丁目 157 番地 1

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail info@aichi-inst.jp

12月号 2008

今月の内容

トピックス

技術紹介

- ・段ボール構造体の落下衝撃シミュレーションについて
- ・耐衝撃性に優れた熱可塑性プラスチック複合材の製造技術について
- ・高齢化社会に適した軽量強化磁器の開発について
- ・観光地飲食店向け食器のデザイン開発について

お知らせ

〈トピックス〉

● 当研究所は連携して尿漏れ検出用のセンサ織物を開発しました

当研究所尾張繊維技術センターは、愛知県立一宮養護学校、財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンターと連携し、尿漏れ検出用のセンサ織物を開発しました。

医療や介護の現場において、オムツ交換は、患者の精神的なストレス、作業の効率性、経済性も考慮し、適切なタイミングで行うことが必要です。現実のオムツ交換は、患者の状態を考慮しながら行っていますが、タイミングが悪くなり患者に不快感を与えることもあるため、患者が抵抗なく装着できて、正確な交換時期を知らせてくれるようなセンサ機能を持つ製品が要望されてきました。柔らかい布製の尿漏れ検出用センサ織物は、紙オムツや尿取りパッドに組み込むことにより交換時期を知らせることができます。さらに小型無線装置と組み合わせ、ネットワーク化することにより複数の患者の状態を検知することができます。

今回開発した福祉向け繊維製品は、平成20年11月12日(水)から11月14日(金)までの3日間開催された尾張繊維技術センターの研究・試作展において展示されました。

第38回建築総合展NAGOYA2008に出展しました

当研究所は、10月16日(木)から10月18日(土)の3日間、社団法人愛知県建築士会・中部経済新聞社主催により吹上ホール(名古屋市昭和区)で開催された「第38回建築総合展NAGOYA2008」の中で、「木質資源のみを利用したボード」、「圧密高耐久デッキ材」、「不燃性保水建材」、「活性炭不織布」、「籐不織布」、「生分解性繊維資材」等を展示しました。

当日は多くの来場者があり、当研究所のブースも賑わっていました。

中部地域公設研テクノフェア2008に出展しました

当研究所は、11月11日(火)から11月13日(木)までの3日間、独立行政法人産業技術総合研究所中部センターの主催により吹上ホールで開催された「中部地域公設研テクノフェア」の中で、「バイオマス食器」、「高次排水処理用ポリマーゲル成形体」、「リサイクル瓦(試作品)」、「光触媒ボール」、「ナノファイバー不織布」等を展示しました。

当日は、多くの来場者があり、当研究所のブースにも多くの方が集まっていました。

第4回ビジネスフェア2008に出展しました

当研究所は、11月12日(水)にポートメッセなごや(名古屋市港区)で開催された社団法人東海地区信用金庫協会主催の「第4回ビジネスフェア2008」で、「高齢者用筋力トレーニング用具」、「含浸染色木材」、「生分解性繊維を用いた海藻の食害防止方法の開発」を展示しました。

当日は、多くの来場者があり、当研究所のブースに興味のある方が絶えず集まっていました。



上の図は、センサ織物の原理を表している。下の写真は、研究・試作展での展示作品です。



第38回建築総合展の風景



テクノフェア2008の風景



ビジネスフェア2008の風景